

新春

January 2012

創刊号

# 亀井病院広報誌

# PiPi PiPi

## 新年のご挨拶



院長 神山 有史

皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

昨年は、3月に発生した東日本大震災の未曾有の被害から立ち上がるべく、日本全国が一丸となり東日本を応援した一年でした。今後も継続して支援していかなければなりません。

徳島県におきましても南海・東南海・東海地震が、この30年以内に高い確率で発生すると予測されており、何らかの対策を講じておく必要にかられています。

私たちの病院におきましても、災害に強い病院、対応できる病院となるように対策を講じていきます。

本年、亀井病院は

- ・災害時に地域住民の救護に当たれる病院の構築
- ・腎 泌尿器疾患への先進的診断・治療と積極的な手術的治療の実施
- ・透析患者さんの社会生活への復帰支援
- ・がん患者さんの痛みからの開放と治療、全身的な症状改善・精神的支援
- ・内科的、外科的総合診療への取り組み強化
- ・患者さんの訴えに耳を傾け、患者さんの悩みを共有する医療
- ・安心して頼られる医療、を目指してまいります。

今年一年のさらなるご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 亀井病院の目指すもの



副院長 濱尾 巧

昭和 56 年卒

日本泌尿器科学会 専門医・指導医

日本透析医学会 専門医・指導医

ICD 制度 認定医

日本感染症学会認定医

日本化学療法学会

抗菌化学療法認定医

日本緩和医療学会暫定指導医

日本がん治療認定医機構

がん治療認定医 / 暫定指導医

私たちは、2004年 徳島市八万町 寺山に、腎泌尿器疾患に焦点をあてた病院を開院し、現在常勤・非常勤をあわせて、10名の泌尿器科医師と2名の腎臓内科医師が最新の専門医療を提供しています。

創刊にあたり、腎泌尿器領域で診療しております、代表的な病気やその治療についてご紹介いたします。

慢性腎臓病は、腎生検による診断から慢性腎不全患者の透析導入・維持透析ならびに、透析に関連する合併症に対応しています。

特に 血液透析患者の生命線であるブラッドアクセスのトラブルに対して、VAIVT(シャントPTA)を導入し、年間100件以上の手術を行い自己血管の温存に努めています。

そのほかの全身的(脳神経、循環器、消化器など)合併症に対しては、公的医療機関との密接な連携により迅速かつ適切に対応しています。

泌尿器科疾患は、泌尿器科全般にわたり、尿路性器悪性腫瘍、前立腺肥大症、尿路結石症、尿失禁、過活動膀胱、間質性膀胱炎、尿路性器感染症などを中心に治療を行っています。

高齢化に伴い、高齢男性に前立腺疾患は増加し、前立腺肥大症には、薬物内服治療をはじめ、内視鏡手術も積極的に行っています。また、前立腺がん二次検診において、積極的に

前立腺針生検を行い、早期前立腺癌の発見に努めています。

早期腎癌に対しては、後腹膜鏡下手術(根治的腎摘除術、腎部分切除術)を大学病院の協力を得て、平成17年より導入しています。

膀胱癌は、早期の場合は内視鏡手術を行い、再発予防のため術後に抗癌剤やBCGの膀胱内注入療法を行っています。進行膀胱癌では、原則的には膀胱全摘除術、尿路変更術を行っていますが、膀胱温存を希望される場合は、抗癌剤動注放射線併用治療も可能です。

尿路結石は、ESWL(体外衝撃波)、尿管鏡による内視鏡手術などで、すべての尿路結石に対応しています。最近、レーザーによる経尿道的尿管結石碎石術を導入しました。

女性においては、腹圧性尿失禁や間質性膀胱炎などの手術を行っています。重症の腹圧性尿失禁は、尿道スリング(TVT・TOT)手術を導入しています。間質性膀胱炎は、診断と治療の目的で、脊椎麻酔下に膀胱水圧拡張術を積極的に行っています。

私たちは思い描く、安全かつ適切な医療の理想を追求しながら、日々の診療を行なっております。

本誌を手にとり、お読み頂いている皆様方には、本年もさらなるご指導、ご鞭撻と連携を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## ●当院の施設認定●

- ・日本泌尿器科学会  
泌尿器科専門医教育関連施設
- ・日本透析医学会  
専門医制度認定施設
- ・日本緩和医療学会認定研修施設

## ～インフルエンザを予防して健康にすごしましょう～

■ インフルエンザの流行は例年、12月に入ると流行の兆しがみられ1月の下旬に流行のピークを迎え、3月下旬に一段落し4月上旬になると終息するというパターンで推移しています。

みなさんの中にはインフルエンザの予防接種をされた方が多いと

思いますが、免疫を獲得する時間を考えると11月の予防接種が良いと思います。そのうえで、個人でできる対策を徹底しましょう。

### ■ 人の多い場所をさける

インフルエンザの最も有効な予防策は、人との接触を減らすこと

ですが、なかなか社会生活から遠ざかることはできません。

### ■ 手洗いとうがい

手にはインフルエンザウィルスが付着している可能性が高く、その手で目や鼻・口を触ることで感染します。石鹸と流水による手洗いで手についたウィルスを洗い流す





## \*\*\* 月に一度『お楽しみ膳』をご提供しています \*\*\*



当院では、食器や食材によりこだわったお膳「お楽しみ膳」を月に一度ご提供しております。治療食の方も安心して召し上がっていただけるよう、管理栄養士と調理師が協力して、食材や味付けの検討・工夫を行っております。

写真のお品書き

- 春の花稲荷（いなり）
- 細巻き
- 梅シソささみカツ
- 梅そうめん
- 抹茶パフェ

## \*\*\* おすすめ献立レシピ『春の花稲荷』\*\*\*

<材料> ※写真の稲荷2個分（一人前）

米 30g、合わせ酢（砂糖小さじ1、酢小さじ1・1/3、塩0.3g）、ごま適量、油揚げ 1枚、a（だし汁大さじ2/3、砂糖小さじ1、醤油小さじ1/5）、卵 1/5個、サラダ油 小さじ1/4、菜の花 10g、えび2個、あなご蒲焼2切れ

<下準備>

- 油揚げは油抜き後（a）で煮付け、2つにカット
- 卵は薄焼きにし、千切りにする
- えびは茹でておく
- 菜の花は茹でておく

<作り方>

- ①米は、だし昆布（分量外）を入れ、浸水後炊く。
- ②炊きたてのご飯に合わせ酢をかけ、広げて冷ます。
- ③②にゴマを混ぜ、油揚げに詰める。
- ④③を酢飯が見えるように皿に盛り付け、錦糸卵、菜の花、えび、あなご蒲焼を飾る。

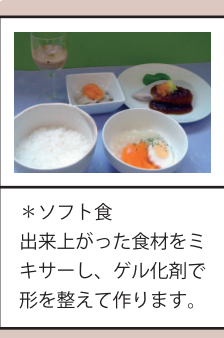


• エネルギー： 251kcal  
 • 炭水化物： 31.2g  
 • たんぱく質： 13.8g  
 • 塩分： 0.9g  
 • カリウム： 235mg  
 • リン： 193mg

ポイント

ふだんの稲荷寿司の盛り付けを変えるだけで、ぐっと華やかになります。稲荷に野菜などを盛り付けるため彩りもよく、栄養のバランスもとりやすくなります。今回は飾りに菜の花やえびを使用していますが、その時期に合わせた旬の食材を使うと良いでしょう。減塩のコツは、合わせ酢に使う酢の1～2割をゆず酢に代えて香りをつけ、減塩を感じさせない工夫をすること。また油揚げを自分で薄く味付けをすることが大切です。さらに減塩醤油や甘味料取り入れると、血糖値や血圧が気になる方にやさしい、減塩・低カロリーの花稲荷が出来上がります。

コメント：高久知可（管理栄養士）



※ソフト食  
 出来上がった食材をミキサーし、ゲル化剤で形を整えて作ります。

管理栄養士による、入院や外来での栄養相談も行なっておりますので、ご希望の際はスタッフまでご連絡ください。

また、二〇二二年十一月よりNST回診（医師とコメディカルスタッフによる回診）を実施し、患者様の栄養管理における質の向上に努めております。

栄養部は、管理栄養士二名、調理スタッフ七名の合計九名で患者様のお食事のサポートを行っております。



栄養部の紹介

ことができます。こまめに手を洗う習慣をつけましょう。うがいのはのどの乾燥を防ぎます。

### ■ 適度な温度と湿度

ウイルスは低温と低湿を好み、乾燥しているとウイルスが長時間空気中を漂っています。加湿器などで室内の適度な湿度を保ちましょう。

### ■ 咳が出たら…咳エチケット

咳が出たら、他の人にうつさない為にマスクを着用しましょう。マスクを持っていない時はティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。鼻水・たんなどを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

\*高齢者や慢性の病気をおもちの方は、マスクを着用しましょう。

### ■ 栄養と休養を十分とる

日頃から消化の良いもの、栄養のバランスのとれた食事を心がけましょう。体力をつけ、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。

年末・年始は、何かと忙しい時期ですが、生活を規則正しくして睡眠を十分に取ることもおすすめいたします。

# “外来診療のご案内” 平成 24 年 1 月 4 日～

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器 9:00~12:30 14:00~16:30	●	●	●	●	●	●
透析 8:00~ 12:30~ 17:00~	●	●	●	●	●	●
総合診療 9:00~12:30	●	●	●		●	●
緩和医療 9:00~12:30		●		●		
腎臓内科 9:00~12:30 14:00~16:30			●	●		
循環器内科 隔週 13:00~17:00			●			
麻酔科 9:00~12:30	●	●		●	●	
医療相談 10:00~11:00		●			●	

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。  
 ※当院では、いずれの外来も予約制で行っています。ご来院の際は、事前にご確認と予約の電話をお願い致します。



- 国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側隣
- 徳島バス佐那河内線 【亀井病院前】 停留所は、徳島駅から約 15 分、上下線共に 病院玄関前に停車します。 駐車場 125 台

〒770-8070 徳島市八万町寺山 231  
 TEL.088-668-1177, FAX.088-668-1122  
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

## \*\*地域医療連携室からお知らせ\*\* 「平成 23 年度前立腺がん精密検診」

- 当院では「平成 23 年度前立腺がん精密検診」を行なっています。
    - ・一次検診（前立腺がん検診）の結果『要精密検診』となられた方に、早めの受診をお勧めしています。
  - 精密検診は、保険診療となります。受診の際は健康保険証と「精密検診依頼書」をご持参ください。
    - ・「精密検診依頼書」は、がん検診を受けた医療機関で貰われた用紙です。
  - 診察は予約制となっています。あらかじめお電話にてご連絡くださいますようお願いいたします。TEL.088-668-1177
  - 費用は、初めて受診の場合 3 割負担で、およそ 3,000 円程度となります。（実施する検査内容や健康保険証の自己負担の割合により、費用は変わります。）
- 【お問い合わせ：月～土曜日、9 時～18 時】

### \*病院の理念\*

よりよい医療を提供し  
 社会に貢献いたします

### \*4つの基本方針\*

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが  
 健康回復に取り組むことを  
 医療的にそして精神的に支援します

### \*\*編集後記\*\*

この広報誌のタイトル『Pipi』についてのエピソードをご紹介します。

今回広報誌を作成するにあたり、タイトルを当院の職員から募集しました。そして数ある応募の中から『Pipi』が選ばれました。

『pipi』はフランス語で『おしっこ』の意味です。

職員が新人ナースの頃、泌尿器科勉強会のファイルの表紙が『Pipi』だったそうです。当院の特徴である腎泌尿器を表現できているのではないのでしょうか？

創刊したばかりで、まだまだ手探り状態の広報誌です。ご感想、ご意見を糧に充実した内容をお届けしていきたいと思ひます。

(広報委員会 K.O.)